

議案第 6 4 号

令和 6 年度山陽小野田市工業用水道事業決算認定について

令和 6 年度山陽小野田市工業用水道事業決算について、地方公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 3 0 条第 4 項の規定により、監査委員の審査意見書を付して、別冊のとおり議会の認定に付する。

令和 7 年 8 月 2 5 日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和 6 年度

山陽小野田市工業用水道事業決算書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

目 次

	頁	(
会 計 に 関 す る 注 記 表	47	
決 算 報 告 書	48	決
財 務 諸 表		算
1 損 益 計 算 書	50	
2 貸 借 対 照 表	52	書
3 剰 余 金 計 算 書	54	類
4 剰余金処分計算書(案) (参考)	54	)
		(
事 業 報 告 書		
1 概 況	56	決
2 工 事	58	
3 業 務	58	算
4 会 計	60	
5 そ の 他	60	付
キャッシュ・フロー計算書	61	
収 益 費 用 明 細 書		属
1 収 益 的 収 入	62	
2 収 益 的 支 出	63	書
3 資 本 的 支 出 (参考)	66	
固 定 資 産 明 細 書	68	類
企 業 債 明 細 書	70	)

会計に関する注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額（法定福利費を含む）を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 キャッシュ・フロー計算書に関する注記

キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。（期末現在 該当契約なし）

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出 収 入

区分	予算額				
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合計
第1款 工業用水道事業収益	284,559,000	1,632,000	286,191,000		286,191,000
第1項 営業収益	280,952,000	40,000	280,992,000		280,992,000
第2項 営業外収益	3,607,000	1,592,000	5,199,000		5,199,000

支 出

区分	予算額				
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計
第1款 工業用水道事業費用	261,505,000	△8,108,000			253,397,000
第1項 営業費用	245,722,000	△9,435,000			236,287,000
第2項 営業外費用	12,783,000	1,327,000			14,110,000
第3項 予備費	3,000,000				3,000,000

(2) 資本的収入及び支出 収 入

区分	予算額				
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入					

支 出

区分	予算額					
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
第1款 資本的支出	16,459,000			16,459,000		
第1項 建設改良費	2,000,000			2,000,000		
第2項 償還金	14,459,000			14,459,000		

(単位：円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
286,219,856	28,856	うち仮受消費税及 び地方消費税 25,508,783 "17,417
280,992,698	698	
5,227,158	28,158	

(単位：円)

地方公営企業法 第26条第2項の規 定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不用額	備考
	253,397,000	237,474,966		15,922,034	うち仮払消費税及 び地方消費税 12,659,455
	236,287,000	223,557,911		12,729,089	
	14,110,000	13,917,055		192,945	
	3,000,000			3,000,000	

(単位：円)

合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考

(単位：円)

合計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
		地方公営企業法第 26条の規定による 繰越額	継続費 通次 繰越額	合計		
16,459,000	14,458,658				2,000,342	
2,000,000					2,000,000	
14,459,000	14,458,658				342	

資本的収入が資本的支出に対し不足する額14,458,658円は、減債積立金
14,458,658円で補てんした。

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	255,087,915		
(2) その他営業収益	<u>396,000</u>	255,483,915	
2 営業費用			
(1) 原水及び配水費	151,194,359		
(2) 総係費	32,574,210		
(3) 減価償却費	<u>27,129,887</u>	<u>210,898,456</u>	
営 業 利 益			44,585,459
3 営業外収益			
(1) 受取利息	1,619,769		
(2) 長期前受金戻入	3,395,191		
(3) 雑収益	<u>194,978</u>	5,209,938	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	1,043,458		
(2) 雑支出	<u>6,852</u>	<u>1,050,310</u>	<u>4,159,628</u>
経 常 利 益			48,745,087
当 年 度 純 利 益			48,745,087
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			0
その他未処分利益剰余金変動額		<u>14,458,658</u>	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u><u>63,203,745</u></u>	

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			66,007,118	
イ 建物	82,174,988			
減価償却累計額	<u>△55,750,538</u>	26,424,450		
ウ 構築物	1,271,825,505			
減価償却累計額	<u>△705,763,606</u>	566,061,899		
エ 機械及び装置	394,768,688			
減価償却累計額	<u>△355,646,459</u>	39,122,229		
オ 車輛運搬具	2,776,709			
減価償却累計額	<u>△2,637,873</u>	138,836		
カ 工具・器具及び備品	1,335,444			
減価償却累計額	<u>△1,268,671</u>	66,773		
有形固定資産合計			697,821,305	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		22,306		
無形固定資産合計			<u>22,306</u>	
固定資産合計				697,843,611
2 流動資産				
(1) 現金・預金			1,164,804,808	
(2) 未収金		注①	24,508,384	
(3) 仮払金			4,500	
(4) 前払費用			<u>13,430</u>	
流動資産合計				<u>1,189,331,122</u>
資産合計				<u><u>1,887,174,733</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 23,831,500円を含む。

注② 当年度退職手当として 11,998,903円を支給するため、退職給付引当金 10,806,592円を取崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,354,748円を取崩した。

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債		29,730,152	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	注②	55,148,956	
イ 修繕引当金		<u>113,487,783</u>	
引当金合計		<u>168,636,739</u>	
固定負債合計			198,366,891
4 流動負債			
(1) 企業債		14,738,194	
(2) 未払金		53,342,578	
(3) 賞与引当金	注③	4,529,811	
(4) その他流動負債		<u>350,000</u>	
流動負債合計			72,960,583
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		314,323,744	
(2) 収益化累計額		<u>△233,545,807</u>	
繰延収益合計			<u>80,777,937</u>
負債合計			<u>352,105,411</u>

資 本 の 部

6 資本金			497,987,144
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額		1,984,881	
イ 工事負担金		72,133,332	
ウ 寄付金		<u>16,353,820</u>	
資本剰余金合計			90,472,033
(2) 利益剰余金			
ア 利益積立金		18,000,000	
イ 減債積立金		38,342,766	
ウ 建設改良積立金		800,063,634	
エ 水源涵養林整備積立金		27,000,000	
オ 当年度未処分利益剰余金		<u>63,203,745</u>	
利益剰余金合計		<u>946,610,145</u>	
剰余金合計			<u>1,037,082,178</u>
資本合計			<u>1,535,069,322</u>
負債資本合計			<u><u>1,887,174,733</u></u>

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業剰余金計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	資本金	資本剰余金			
		受贈財産 評価額	工事負担金	寄付金	資本剰余金 合計
前年度末残高	497,987,144	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033
前年度処分額					
議会の議決による処分額					
資本金への組入					
建設改良積立金への積立					
処分後残高	497,987,144	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033
当年度変動額					
資本的収支不足補てん					
当年度純利益					
当年度末残高	497,987,144	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	497,987,144	90,472,033	63,203,745
議会の議決による処分額			△63,203,745
資本金へ組入			
利益積立金の積立			△63,203,745
処分後残高	497,987,144	90,472,033	(繰越利益剰余金) 0

(単位：円)

剰余金						資本合計
利益剰余金						
減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	水源涵養林 整備積立金	未処分利 益剰余金	利益剰余金 合計	
52,801,424	18,000,000	725,709,814	27,000,000	74,353,820	897,865,058	1,486,324,235
		74,353,820		△74,353,820		
		74,353,820		△74,353,820		
		74,353,820		△74,353,820		
52,801,424	18,000,000	800,063,634	27,000,000		897,865,058	1,486,324,235
△14,458,658				63,203,745	48,745,087	48,745,087
△14,458,658				14,458,658		
				48,745,087	48,745,087	48,745,087
38,342,766	18,000,000	800,063,634	27,000,000	63,203,745	946,610,145	1,535,069,322

令和 6 年度 山陽小野田市工業用水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

工業用水については責任水量制をとっており、年間 8,504,500 m³を基本水量として 3 事業所に給水しました。前年度は閏年であったため、当年度の基本水量及び給水収益は減量・減額となりました。

実績給水量は、6,538,010 m³となり、前年度と比較し 84,396 m³の減少となりました。

◎収益的収支について

損益計算では、総収益 260,693,853 円、総費用 211,948,766 円となり、差引純利益 48,745,087 円を計上しました。また、資本的収支不足額の補てん処理に使用した積立金の取崩し額 14,458,658 円（その他未処分利益剰余金変動額）と合わせて、63,203,745 円が当年度未処分利益剰余金となりました。

なお、消費税及び地方消費税は、12,871,400 円の納付となりました。

◎資本的収支について

収入はなく、支出は、償還金で 14,458,658 円となりました。収入がないことから、支出額の全額が差引不足額となり、補てんすべき額となります。

その対応として、減債積立金 14,458,658 円を取崩して補てんしました。

◎利益剰余金について

当年度末における未処分利益剰余金 63,203,745 円の処分（案）につきましては、全額を利益積立金に積立てることとしました。（別途議決事項）

(2) 経営指標に関する事項

令和 6 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、収入面では、前年度と同程度の収益となり、費用面においては修繕費等が増加したことにより前年度比 7.13 ポイント減の 123%となりました。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、支出増により給水原価が上昇したことから前年度比 7.98 ポイント減の 122.31%となりましたが、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる 100%を上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比 1.55 ポイント増の 63.96%となり、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、72.23%と管路の老朽化が進んでいるのに対して、管路更新率については 0%となっており、施設全体として老朽化が進行している状況です。

	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	138.15%	144.07%	120.41%	130.13%	123.00%
料金回収率	138.29%	144.36%	120.38%	130.29%	122.31%
有形固定資産減価償却率	59.20%	59.73%	60.95%	62.41%	63.96%
管路経年化率	52.52%	72.23%	72.23%	72.23%	72.23%
管路更新率	0.26%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第 59 号	令和 5 年度山陽小野田市工業用水道事業 決算認定について	令和 6 年 9 月 4 日	令和 6 年 9 月 27 日
第 65 号	令和 5 年度山陽小野田市工業用水道事業 会計未処分利益剰余金の処分について	令和 6 年 9 月 4 日	令和 6 年 9 月 27 日
第 7 号	令和 6 年度山陽小野田市工業用水道事業 会計補正予算（第 1 回）について	令和 7 年 2 月 20 日	令和 7 年 3 月 7 日
第 18 号	令和 7 年度山陽小野田市工業用水道事業 会計予算について	令和 7 年 2 月 20 日	令和 7 年 3 月 24 日

- (4) 行政官庁許可事項
該当事項なし

- (5) 職員に関する事項

(令和7年3月31日現在)

職員現員	内 訳		備 考
	事務職員	技術職員	
6 名	0 名	6 名	

- (6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項
該当事項なし

2 工 事

- (1) 保存工事の概況

区分	工事名称	金額 (円)	備 考
修 繕 費	工水ポンプ5号オーバーホール	8,514,000	ポンプ整備 1式

3 業 務

- (1) 業務量

区分	令和6年度 ①	令和5年度 ②	対前年度比較 増減①-②
給水事業所数 (事業所)	3	3	0
基本使用水量 (m³)	8,504,500	8,527,800	△ 23,300
(内 訳	2,372,500	2,379,000	△ 6,500
日産化学㈱	4,380,000	4,392,000	△ 12,000
田辺三菱製薬工場㈱	1,752,000	1,756,800	△ 4,800
西部石油㈱)			
総給水量 (実績) (m³)	6,538,010	6,622,406	△ 84,396

(2) 事業収入に関する事項

(税抜額 単位：円)

区分	令和6年度				令和5年度	対前年度 増減 ①-②
	給水収益	その他	合計 ①	構成比 (%)	合計 ②	
営業収益	255,087,915	396,000	255,483,915	98.0	256,152,786	△ 668,871
水道料金	255,087,915		255,087,915	97.8	255,786,786	△ 698,871
他会計負担金		396,000	396,000	0.2	366,000	30,000
営業外収益		5,209,938	5,209,938	2.0	3,735,644	1,474,294
受取利息		1,619,769	1,619,769	0.6	17,618	1,602,151
長期前受金戻入		3,395,191	3,395,191	1.3	3,395,191	
雑収益		194,978	194,978	0.1	322,835	△ 127,857
合計	255,087,915	5,605,938	260,693,853		259,888,430	805,423
構成比 (%)	97.8	2.2		100		

(3) 事業費に関する事項

(税抜額 単位：円)

区分	令和6年度				令和5年度	対前年度 増減 ①-②
	原水及び 配水費	総係費	その他	合計 ①	構成比 (%)	合計 ②
営業費用	151,194,359	32,574,210	27,129,887	210,898,456	99.5	198,399,234
給料	17,220,900	9,241,800		26,462,700	12.5	25,792,500
手当	7,641,056	4,243,322		11,884,378	5.6	12,115,354
賞与引当金繰入額	2,922,215	1,607,596		4,529,811	2.1	4,354,748
退職給付費		5,329,650		5,329,650	2.5	3,263,849
法定福利費	5,034,806	2,671,705		7,706,511	3.6	7,679,435
人件費計	32,818,977	23,094,073		55,913,050	26.4	53,205,886
動力費	43,467,600			43,467,600	20.5	42,901,074
受水費	51,901,858			51,901,858	24.5	51,876,638
負担金	12,160,892	4,364,889		16,525,781	7.8	15,357,458
修繕費	7,954,355	7,586		7,961,941	3.8	302,105
委託料	1,052,734	2,672,926		3,725,660	1.8	3,052,241
その他経費	1,837,943	2,434,736		4,272,679	2.0	4,158,276
減価償却費			27,129,887	27,129,887	12.8	27,545,556
営業外費用			1,050,310	1,050,310	0.5	1,319,930
支払利息			1,043,458	1,043,458	0.5	1,317,562
雑支出			6,852	6,852	0.0	2,368
合計	151,194,359	32,574,210	28,180,197	211,948,766		199,719,164
構成比 (%)	71.3	15.4	13.3		100	

4 会 計

(1) 企業債及び一時借入金の概況

イ. 企業債

(単位：円)

借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財務省	36,733,826		9,986,512	26,747,314
地方公共団体金融機構	22,193,178		4,472,146	17,721,032
合計	58,927,004		14,458,658	44,468,346

ロ. 一時借入金

該当事項なし

(2) その他会計経理に関する重要事項

イ. 議会の議決を経なければ流用できない経費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	不用額	備考
職員給与費	57,010,000	55,951,812	1,058,188	
交際費	110,000	6,150	103,850	

5 その他

不課税収入の使途の特定について

(1) 他会計からの収入の使途

収益的収入の一般会計負担金396,000円については、職員児童手当(課税仕入以外)に396,000円(特定収入以外)を充当した。

(2) 他団体からの収入の使途

山口県市町村職員共済組合からの健康診断費用助成金1,000円については、委託料(課税仕入)に1,000円(特定収入)を充当した。

収益的収入の雑収益(営業外収益)44円については、備用品費(課税仕入)に44円(特定収入)を充当した。

令和6年度山陽小野田市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	48,745,087
減価償却費	27,129,887
長期前受金戻入額	△ 3,395,191
受取利息及び受取配当金	△ 1,619,769
支払利息	1,043,458
未収金の増減額 (△は増加)	2,718
未払金の増減額	17,464,845
引当金の増減額	△ 6,494,190
その他流動資産の増減額 (△は増加)	<u>△ 4,900</u>
小計	82,871,945
受取利息及び受取配当金	1,619,769
支払利息	<u>△ 1,043,458</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	83,448,256

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	0

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債の償還による支出	<u>△ 14,458,658</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,458,658

資金増加額 (又は減少額)	68,989,598
資金期首残高	<u>1,095,815,210</u>
資金期末残高	<u><u>1,164,804,808</u></u>

収 益 費 用 明 細 書

1 収益的収入

(税抜額 単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道事業収益				260,693,853	
営業収益				255,483,915	
給水収益				255,087,915	
水道料金				255,087,915	日産化学(株) 71,530,875 田辺三菱製薬工場(株) 129,122,400 西部石油(株) 54,434,640
その他営業収益				396,000	
他会計負担金				396,000	児童手当(一般会計)
営業外収益				5,209,938	
受取利息				1,619,769	
預金利息				1,619,769	普通・定期預金
長期前受金戻入				3,395,191	
長期前受金戻入				3,395,191	当年度減価償却対応分
雑収益				194,978	
その他雑収益				194,978	庁舎等使用料 172,156 保険団体事務取扱手数料 11,530 その他 11,292

2 収益の支出

(税抜額 単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道事業費用				211,948,766	
	営業費用			210,898,456	
		原水及び配水費		151,194,359	
		給料		17,220,900	予算額 17,221,000 職員(4名)
		手当		7,641,056	予算額 8,075,000
		賞与引当金繰入額		2,922,215	予算額 2,923,000 次年度6月期末勤勉手当支給原資(12～3月発生分) 期末勤勉手当分 2,435,643 法定福利分 486,572
		法定福利費		5,034,806	予算額 5,219,000 市町村職員共済組合費 5,003,159 公務災害補償基金分担金 31,647
		厚生福利費		24,000	
		被服費		32,067	
		備用品費		43,798	
		燃料費		115,598	公用車燃料
		光熱水費		22,586	電蝕防止電気料
		印刷製本費		45,462	コピー機使用料
		通信運搬費		24,357	電話料等
		委託料		1,052,734	高圧電気回路・設備保守点検 526,931 草刈清掃等 307,601 その他 218,202
		賃借料		323,975	立会受付webシステム 258,955 積算システム 60,400 土地賃借料 4,620
		修繕費		7,954,355	ポンプ整備 7,784,000 公用車 56,245 その他 114,110
		動力費		43,467,600	電気料金
		負担金		12,160,892	厚東川ダム関連 12,126,277 その他 34,615
		受水費		51,901,858	県営厚東川工業用水道使用料
		公租公課		1,206,100	国有資産等所在市町村交付金

款	項	目	節	金 額	備 考
		総係費		32,574,210	
		給料		9,241,800	予算額 9,242,000 職員(2名)
		手当		4,243,322	予算額 4,619,000
		賞与引当金繰入額		1,607,596	予算額 1,610,000 次年度6月期末勤勉手当支給原資(12～3月発生分) 期末勤勉手当分 1,338,076 法定福利分 269,520
		法定福利費		2,671,705	予算額 2,771,000 市町村職員共済組合費 2,655,809 公務災害補償基金分担金 15,896
		退職給付費		5,329,650	予算額 5,330,000 退職手当 1,192,311 職員5名 引当金繰入額 4,137,339
		厚生福利費		83,318	
		旅費		7,092	
		被服費		17,414	
		備用品費		171,055	
		燃料費		43,806	公用車燃料
		光熱費		211,603	庁舎電気・下水道料等
		印刷製本費		28,248	コピー機使用料
		通信運搬費		51,903	電話及び郵送料等
		委託料		2,672,926	送配給水設備修繕業務 1,461,260 休日夜間窓口 527,913 財務会計システム保守 432,650 給与システム保守 61,332 庁舎等清掃 85,400 産業医嘱託・職員健康診断等 40,829 その他 63,542
		手数料		186,303	データ伝送等
		賃借料		40,082	AED、ウイルスチェックソフト等
		修繕費		7,586	庁舎関連等
		研修費		31,191	職員研修等受講料
		負担金		4,364,889	共用機器(給与・財務会計システム) 3,883,143 市例規集更新費用 392,350 その他 89,396

款	項	目	節	金 額	備 考
			保険料	76,787	建物・自動車損害共済 50,907 公用車自賠責 12,850 水道施設等賠償責任保険 13,030
			公租公課	10,400	公用車重量税・印紙代
			図書費	157,009	書籍及び追録代
			交際費	5,626	予算額 110,000
			諸会費	138,700	日本工業用水協会等
			用地管理費	1,174,199	水源涵養林整備等
			減価償却費	27,129,887	
			有形固定資産減価償却費	27,129,887	
		営業外費用		1,050,310	
			支払利息	1,043,458	
			企業債利息	1,043,458	定期償還利息 財務省 663,806 地方公共団体金融機構 379,652
			雑支出	6,852	
			その他雑支出	6,852	控除対象外仮払消費税相当額等

3 資本的支出

(税込額 単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
資本の支出				14,458,658	
	償還金			14,458,658	
		償還金		14,458,658	
		企業債償還金		14,458,658	定期償還元金
					財務省 9,986,512
					地方公共団体金融機構 4,472,146

有 形 固 定 資 産 明 細 書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	66,007,118			66,007,118
建 物	82,174,988			82,174,988
構 築 物	1,271,825,505			1,271,825,505
機 械 及 び 装 置	394,768,688			394,768,688
車 輜 運 搬 具	2,776,709			2,776,709
工 具 器 具 及 び 備 品	1,335,444			1,335,444
計	1,818,888,452			1,818,888,452

無 形 固 定 資 産 明 細 書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度 減価償却額
電 話 加 入 権	22,306			

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
			66,007,118	
1,648,114		55,750,538	26,424,450	
22,160,515		705,763,606	566,061,899	
3,275,961		355,646,459	39,122,229	
45,297		2,637,873	138,836	
		1,268,671	66,773	
27,129,887		1,121,067,147	697,821,305	

(単位：円)

年度末現在高	備考
22,306	

令和6年度企業債明細書

種 類		発行年月日	発行総額 (円)	償還高 (円)	
				当年度償還高	償還高累計
建設改良企業債	平成9年度 大蔵省資金運用部	H10. 03. 25	51, 200, 000	2, 717, 108	48, 425, 534
	平成9年度 大蔵省資金運用部	H10. 03. 25	62, 500, 000	3, 316, 782	59, 113, 200
	平成10年度 大蔵省資金運用部	H11. 03. 25	20, 000, 000	1, 039, 427	17, 854, 854
	平成11年度 大蔵省資金運用部	H12. 03. 24	9, 000, 000	454, 861	7, 579, 820
	平成12年度 公営企業金融公庫	H13. 03. 22	7, 700, 000	442, 470	7, 249, 976
	平成12年度 財務省財政融資資金	H13. 03. 26	4, 800, 000	232, 026	3, 834, 019
	平成13年度 公営企業金融公庫	H14. 03. 22	17, 700, 000	882, 583	15, 881, 259
	平成13年度 財務省財政融資資金	H14. 03. 25	12, 300, 000	531, 359	9, 470, 133
	平成14年度 財務省財政融資資金	H15. 03. 25	16, 700, 000	695, 033	13, 108, 135
	平成14年度 公営企業金融公庫	H15. 03. 25	26, 700, 000	1, 232, 213	22, 909, 880
	平成15年度 公営企業金融公庫	H16. 03. 23	11, 300, 000	534, 440	9, 063, 845
	平成15年度 財務省財政融資資金	H16. 03. 25	6, 700, 000	274, 970	4, 622, 480
	平成16年度 財務省財政融資資金	H17. 03. 25	5, 900, 000	238, 505	3, 811, 035
	平成16年度 公営企業金融公庫	H17. 03. 30	9, 900, 000	462, 478	7, 451, 754
	平成18年度 公営企業金融公庫	H19. 03. 23	20, 300, 000	917, 962	13, 322, 254
	平成18年度 財務省財政融資資金	H19. 03. 26	12, 500, 000	486, 441	7, 033, 476
計			295, 200, 000	14, 458, 658	250, 731, 654

未償還残高 (円)	発行価格	利率 (年利)	償還終期	備 考
2, 774, 466	-	2. 10%	R08. 03. 01	施設整備事業債
3, 386, 800	-	2. 10%	R08. 03. 01	施設整備・浄水場施設整備
2, 145, 146	-	2. 10%	R09. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
1, 420, 180	-	2. 00%	R10. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
450, 024	-	1. 70%	R08. 03. 20	工業用水道施設整備事業債
965, 981	-	1. 60%	R11. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
1, 818, 741	-	2. 00%	R09. 03. 20	工業用水道施設整備事業債
2, 829, 867	-	2. 10%	R12. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
3, 591, 865	-	1. 10%	R12. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
3, 790, 120	-	1. 25%	R10. 03. 20	工業用水道事業整備事業債
2, 236, 155	-	1. 80%	R11. 03. 20	導水管更生事業債
2, 077, 520	-	1. 90%	R14. 03. 01	導水施設整備事業債
2, 088, 965	-	2. 00%	R15. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
2, 448, 246	-	1. 90%	R12. 03. 20	工業用水道施設整備事業債
6, 977, 746	-	2. 05%	R14. 03. 20	工業用水道施設整備事業債
5, 466, 524	-	2. 10%	R17. 03. 01	工業用水道施設整備事業債
44, 468, 346 (44, 468, 346)				